

## 第204回 教育研究評議会（定例）議事要旨

日時 平成30年9月20日（木）14:45～17:05  
場所 事務局第3会議室（4階）

（前回議事要旨確認）

第202回教育研究評議会（定例）（H30.7.12開催）

議題1. 教育研究評議会における学長候補適任者の選考について（資料1） **※最後に審議**

議題2. 平成29年度自己評価書(案)について（資料2）

議題3. 大学ホームページの多言語化及び大学ポートレート(国際発信版)への対応について  
（資料3）

議題4. 理工学研究科天の川銀河研究センターの設置及び同センター設置に伴う学則の一部改正に  
ついて（資料4）

報告事項1. 平成30年度個人情報保護管理等に関する研修（コンプライアンスに関する研修）の  
開催について（資料5）

報告事項2. 古本募金の募金開始について（資料6）

報告事項3. 鹿大「進取の精神」支援基金の募金状況について（資料7）

報告事項4. 平成30年人事院勧告について（資料8）

報告事項5. 鹿児島労働基準監督署からの医歯学総合研究科に対する安全衛生に関する指導及び  
是正勧告について（資料9）

報告事項6. 教育関係共同利用拠点の認定について(農学部附属高隈演習林)（資料10）

報告事項7. 平成31年度国立大学の入学定員について（資料11）

報告事項8. 迷惑メール対応及び通報訓練について（資料12）

報告事項9. 鹿児島大学ベストティーチャー賞実施要項の制定について（資料13）

報告事項10. 平成30年度教育改革に関する鹿児島大学トップセミナーの開催について  
（資料14）

報告事項11. 平成30年度入試の分析結果に関する鹿児島大学トップセミナーの開催について  
（資料15）

報告事項12. 科研費アドバイザー制度 満足度アンケートの結果について（資料16）

報告事項13. 平成29事業年度財務諸表の承認について（資料17）

報告事項14. 平成31年度概算要求(対財務省)について（資料18）

報告事項15. 平成31年度施設整備費概算要求事業(追加)について（資料19）

報告事項16. 委員会報告（開催済）

（総務）

① 平成30年度第1回情報公開・個人情報保護管理委員会（H30.8.6）（資料20）

② 平成30年度第2回情報公開・個人情報保護管理委員会（H30.8.21）（資料21）

③ 平成30年度第2回総合安全衛生管理委員会（H30.8.7）（資料22）

（教育）

④ 平成30年度第3回教務委員会（H30.7.3）（資料23）

（研究）

⑤ 平成30年度第4回病原体等安全管理委員会（メール会議:H30.8.27～30）（資料24）

その他

〔出席委員〕 30名

前田学長

（理事）島、平井、清原、高松、宮田

（副学長）飯干、前田(雅)、馬場

（学部長等）高津、藤内、上谷、今林、藏脇、岡村、渡邊、河野、米、宮脇、山崎、岩井、  
橋本、越塩、西、宮本、三角、本間、佐野、中原、靱井、森（途中退席）

[欠席評議員] 4名  
(学部長等) 蔵脇、甲斐、夏越、鈴木

[オブザーバー]  
伊牟田監事、前田(広)副学長、武隈副学長、橋口副学長

冒頭、平成30年7月12日開催の第202回(定例)教育研究評議会の議事要旨(案)の確認が行われ、原案どおり了承された。

議題1. 教育研究評議会における学長候補適任者の選考について(資料1) ※最後に審議  
学長から、教育研究評議会における学長候補適任者の選考について諮られ、最初に総務課長から資料の説明があった。

(1) 第204回教育研究評議会(定例)の開催通知について(資料1-1)

学長から、前回9月6日開催の教育研究評議会(臨時)で報告の各推薦ユニットからの学長候補適任者に対して、学長候補適任者となる意思の確認書の提出の依頼を行ったところ、提出期限の9月12日までに4人の被推薦者から確認書の提出があった旨の説明があった。

なお、前回の教育研究評議会で示した教育研究評議会の開催通知について、確認書の提出者が4人であったことから、「教育研究評議会における学長候補適任者の選考に係る申合せ」第9第2項但し書きの規定に基づき、通知文の内容を、「協議により選考する」と内容を一部変更し、9月13日付けで確認書提出一覧を添えて各評議員へ通知した旨の報告があった。

(2) 学長候補適任者となる意思の確認書の提出について(資料1-2)

学長から、4人から提出された確認書(写)について確認が行われ、確認書提出者は本日の選考の結果、教育研究評議会から学長選考会議へ推薦する学長候補適任者に選考された場合には、学長選考会議へ提出する承諾書の提出を予め了承していることになる旨確認された。

(3) 確認書提出者の略歴書について(資料1-3)

学長から、確認書提出者4人に係る略歴書(写)について、前回9月6日開催の教育研究評議会(臨時)で各推薦ユニットによる推薦で提出のあった略歴書(写)を再度資料として付している旨説明があった。

(4) 学長候補適任者の選考について(資料1-4)

学長から、学長選考規則第4条により経営協議会及び教育研究評議会に対しては各5人以内の学長候補適任者の推薦依頼が5月8日付けで学長選考会議議長から両議長宛にされているが、教育研究評議会においては、教育研究評議会における学長候補適任者の選考に係る申合せ第9第2項但し書きの規定に基づき、協議により学長候補適任者を選考することについて確認され、協議の結果、確認書の提出者があった4人を学長候補適任者とするのが了承された。

○教育研究評議会における学長候補適任者の選考について

学長から、教育研究評議会における学長候補適任者の選考に係る申合せ第9に基づく教育研究評議会における選考結果により、4人を教育研究評議会における最終の学長候補適任者とするについて確認され、前回会議で了承済みの資料1-4を下記学長候補適任者4人に通知することについて了承された。

(50音順)

佐野 輝	医歯学域医学系教授、医歯学総合研究科長
高松 英夫	理事・副学長(総括・研究担当)
武隈 晃	法文教育学域教育学系教授、副学長(稲盛アカデミー担当)
前田 広人	農水産獣医学域水産学系教授、副学長(社会貢献推進担当)

(5) 学長選考会議への学長候補適任者の推薦について(資料1-5)

学長から、前回会議で了承済みの資料1-5に学長候補適任者4人の氏名を記載し、必要書類(略歴書、承諾書、所信表明書)を添えて、推薦期限である10月5日までに教育研究評議会議長から学長選考会議議長宛に提出することについて確認され、了承された。

なお、10月5日の推薦期限までの間に、不測の事態が発生し、4人の学長候補適任者を学長選考会議議長へ推薦できない場合は、臨時に教育研究評議会を開催し、対応を協議することが確認された。

また、10月10開催の学長選考会議後、学内意向調査対象者の公示及び同対象者に係る所信表明書及び略歴書が公表(本学HP学内限定サイト)される予定である旨説明があった。

(6) 学長候補適任者の推薦に係る学長選考会議委員の補充について(資料1-6)

学長から、教育研究評議会から学長選考会議へ推薦する学長候補適任者4人の中に学長選考会議委員1人含まれており、その場合には学長選考会議委員を辞任しなければならず(国立大学法人鹿児島大学学長選考会議に関する申合せの2において規定)、後任委員の補充については、資料1-6のとおり6月21日付けで学長選考会議議長から教育研究評議会議長へ予め依頼がされている旨説明があり、学長選考会議委員で学長候補適任者に選考された佐野委員の後任補充の選出することとなった。

具体的な選出方法については、これまでの教育研究評議会の決定に基づき、以下の方法により選出することとなった。

①評議員の投票により選出すること。

②1名の欠員について、学長、理事、現学長選考会議委員及び学長候補適任者4人を除く評議員の中から、別に配付する投票用紙において、1人の方に丸を付ける形での無記名投票とすること。

③無記入又は2名以上に丸が付された票は無効とすること。

④上位同数の場合は、決選投票とすること。

学長選考会議委員である岩井評議員、越塩評議員の立ち合いによる開票の結果、河野嘉文評議員(医学部長)が学長選考会議委員として選出された。

議題2. 平成29年度自己評価書(案)について(資料2)

学長から、平成29年度自己評価書(案)について諮られ、平井理事から、学校教育法第109条第1項で義務づけられている自己点検及び評価について、国立大学法人鹿児島大学における自己評価の実施要項に基づき、自己評価書(案)を作成した旨資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

議題3. 大学ホームページの多言語化及び大学ポートレート(国際発信版)への対応について  
(資料3)

学長から、大学ホームページの多言語化及び大学ポートレート(国際発信版)への対応について諮られ、平井理事から、本学の国際広報推進のため、各ホームページの多言語化及び大学ポートレート(国際発信版)について、最新の情報を迅速に公開するため、英文情報の更なる充実により、対応することとする旨資料に基づき説明があり、種々意見交換が行われ、審議の結果、了承された。

なお、委員から、将来的には中国語を含めた多言語での情報発信も行う必要がある旨の意見が出され、平井理事から、英語化が完了した後に、必要性も含め検討する旨の説明があった。

議題4. 理工学研究科天の川銀河研究センターの設置及び同センター設置に伴う学則の一部改正について(資料4)

学長から、理工学研究科天の川銀河研究センターの設置及び同センター設置に伴う学則の一部改正について諮られ、平井理事から、理工学研究科の附属教育研究施設として、天の川銀河等を研究テーマとする世界的にもユニークな研究センターを平成31年1月1日付で設置すること及び設置に伴い学則の一部改正を行う旨資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

報告事項1. 平成30年度個人情報保護管理等に関する研修(コンプライアンスに関する研修)の開催について(資料5)

島理事から、平成30年度個人情報保護管理等に関する研修（コンプライアンスに関する研修）の開催について、10月3日（水）に郡元地区、10月4日（木）に桜ヶ丘地区で、法務・コンプライアンスセンターの前田稔 特任教授（弁護士）を講師として開催する旨資料に基づき説明があった。また、あわせて、法人文書に関する研修について、今年度はeラーニングによる研修として、12月27日まで実施している旨の説明があった。

#### 報告事項 2. 古本募金の募金開始について（資料 6）

島理事から、古本募金の募金開始について、本学の財政基盤強化を図るため、新たな寄附手法として古本募金を導入し、10月1日から募金を開始することとした旨資料に基づき、説明があった。

#### 報告事項 3. 鹿大「進取の精神」支援基金の募金状況について（資料 7）

島理事から、鹿大「進取の精神」支援基金の募金状況について、8月末日現在の部局等毎の募金状況について資料に基づき説明があり、引き続き学内教職員に対する募金への協力依頼があった。

#### 報告事項 4. 平成 30 年人事院勧告について（資料 8）

島理事から、平成 30 年度人事院勧告について、資料に基づき説明があり、本年度の対応については人件費の執行状況を考慮し、総合的に判断する旨資料の基づき説明があり、あわせて、人事課長から平成 30 年度の人件費見込額（一般会計分）の説明があった。

#### 報告事項 5. 鹿児島労働基準監督署からの医歯学総合研究科に対する安全衛生に関する指導及び是正勧告について（資料 9）

島理事から、鹿児島労働基準監督署からの医歯学総合研究科に対する安全衛生に関する指導及び是正勧告（ホルムアルデヒドの取扱の業務等）について、資料に基づき説明があった。

あわせて、本件に関しては、第 2 回総合安全衛生管理委員会で報告し、全学で情報共有するとともに、対策についての具体的な検討を行う旨の説明があった。

#### 報告事項 6. 教育関係共同利用拠点の認定について（農学部附属高隈演習林）（資料 1 0）

平井理事から、教育関係共同利用拠点の認定について、本学から申請した「農学部附属高隈演習林」が認定された旨資料に基づき説明があった。

#### 報告事項 7. 平成 31 年度国立大学の入学定員について（資料 1 1）

平井理事から、文部科学省が公表した平成 31 年度国立大学の入学定員について、国の改革の方向性や今後の本学の改革の参考となる資料であり、各部局も含め情報共有するため、今年度から教育研究評議会で報告することとした旨資料に基づき説明があった。

#### 報告事項 8. 迷惑メール対応及び通報訓練について（資料 1 2）

森副学長から、迷惑メール対応及び通報訓練について、公的機関を標的にした迷惑メールが増加傾向にあるなか、情報セキュリティに対する教職員の意識向上を図るとともに、通報連絡体制の点検を行うことで緊急時の体制強化を図るため迷惑メール対応及び通報訓練を、10月15日から12月18日までの間に行う旨資料に基づき説明があった。

#### 報告事項 9. 鹿児島大学ベストティーチャー賞実施要項の制定について（資料 1 3）

清原理事から、鹿児島大学ベストティーチャー賞実施要項の制定について、教育実践に顕著な成果をあげた教員に対して、その功績を表彰することにより、本学教員の意欲向上と、大学教育の活性化を図ることを目的としてベストティーチャー制度を新設し、鹿児島大学ベストティーチャー賞実施要項を策定した旨資料に基づき説明があった。

#### 報告事項 1 0. 平成 30 年度教育改革に関する鹿児島大学トップセミナーの開催について （資料 1 4）

清原理事から、平成 30 年度教育改革に関する鹿児島大学トップセミナーの開催について、10月22日に、東京大学大学院情報学環・学際情報学府教授、ハーバード大学客員教授の吉見俊哉

氏を講師に招き開催する旨資料に基づき説明があった。

報告事項 1 1. 平成 30 年度入試の分析結果に関する鹿児島大学トップセミナーの開催について  
(資料 1 5)

清原理事から、平成 30 年度入試の分析結果に関する鹿児島大学トップセミナーの開催について、平成 31 年度入試における志願者増に向けた共通認識を持つことを目的に、11 月 8 日 (木) 13 時 30 分から鹿児島大学トップセミナーを開催する旨資料に基づき説明があった。

報告事項 1 2. 科研費アドバイザー制度 満足度アンケートの結果について (資料 1 6)

高松理事から、科研費アドバイザー制度 満足度アンケートの結果について、科研費アドバイザー制度の充実を図るため、アンケートを実施し、アンケート結果を踏まえ、本制度については今後も継続するとともに学内への P R を行い、更なる利用を促していきたい旨の説明があった。

報告事項 1 3. 平成 29 事業年度財務諸表の承認について (資料 1 7)

宮田理事から、平成 29 事業年度財務諸表の承認について、8 月 31 日付で文部科学大臣より承認され、本学ホームページ上で公表した旨資料に基づき説明があった。また、あわせて、財務諸表を分かりやすく説明した財務レポート「財務諸表の概説」を作成した旨資料に基づき説明があった。

報告事項 1 4. 平成 31 年度概算要求(対財務省)について (資料 1 8)

宮田理事及び財務課長から、平成 31 年度概算要求(対財務省)について、文部科学省から財務省に提出された内容について、説明があった。また、あわせて、平成 31 年度予算に係る政府案の内示は、例年 12 月末頃に文部科学省から本学に通知される旨の説明があった。引き続き、施設部長から施設整備費概算要求について、資料に基づき説明があった。

報告事項 1 5. 平成 31 年度施設整備費概算要求事業(追加)について (資料 1 9)

宮田理事から、平成 31 年度施設整備費概算要求事業(追加)について、文部科学省より、「安全対策が必要なブロック塀対策事業」について、平成 31 年度施設整備費概算要求として 8 月 16 日までに追加提出するよう依頼があり、学長決裁の上追加提出した旨、資料に基づき、説明があった。

報告事項 1 6. 委員会報告 (開催済)

学長から、下記①～⑤については、既に開催済みであり、各部局関係委員から確認願いたい旨の発言があった。

(総務)

- ① 平成 30 年度第 1 回情報公開・個人情報保護管理委員会 (H30. 8. 6) (資料 2 0)
- ② 平成 30 年度第 2 回情報公開・個人情報保護管理委員会 (H30. 8. 21) (資料 2 1)
- ③ 平成 30 年度第 2 回総合安全衛生管理委員会 (H30. 8. 7) (資料 2 2)

(教育)

- ④ 平成 30 年度第 3 回教務委員会 (H30. 7. 3) (資料 2 3)

(研究)

- ⑤ 平成 30 年度第 4 回病原体等安全管理委員会 (メール会議:H30. 8. 27～30) (資料 2 4)

その他

学長から、11 月に開催される京都賞受賞者鹿児島講演会についての協力依頼があった。

次回 (定例) は、平成 30 年 10 月 18 日 (木) 13 時 30 分からとなった。